

## マイ・ミュージアムに見る博物館の町民利用について

### The state of utilization of Hobetsu Museum by the citizen -especially on "My Museum"

中井 学

Manabu NAKAI

穂別町立博物館\*, 北海道勇払郡穂別町穂別 8 0 - 6

Hobetsu Museum; 80-6, Hobetsu, Yufutsu-gun, Hokkaido, 054-0211 Japan

※受付当時

#### Abstract

"My Museum" is a new activity of Hobetsu Museum, it is the opening of Subexhibition room for the citizen to exhibit their personal collections. The purposes are to prompt citizen to come to the museum and to utilize the subexhibition room by them. In 2004, we had five times, much more citizen came to the museum than in the last year.

Key words- Hobetsu Museum, My Museum, museum activity.

(2004 年 11 月 16 日受付)

#### I はじめに

穂別町立博物館(以下「博物館」とする。)の年間入館者数は、表 1 のとおり近年のデータでは平成 12 年度の 18,892 人をピークに減少傾向にある。その内、穂別町民の利用者数は表 2 のとおり町民無料入館者の数値しか把握できていない状況にある。その大きな理由は、町民料金等の設定や判別方法がないことが上げられる。

なお、平成 15 年度の状況から判断すると、博物館の年間利用者数の多くは町外者であり、町民無料入館者を基礎値とする町民利用は約 4.35 パーセントにとどまっている。

平成 15 年 4 月に博物館に着任した村上隆生涯学習アドバイザー(以下「村上アドバイザー」とする。)より、平成 16 年 1 月には「町内の個人が製作したものやコレクション等をお互いに展示しあい見合うことによって、博物館に足を運び、自分たちの町の博物館という意識を高めたい」とのねらいにより「マイ・ミュージアム」事業の提案が行われ、早速、館内協議を行い開催について検討された。

ねらいについては大きな問題点はなかったが、従来、特別展示室の年間稼働状況は特別展開催時の「設営・公開・撤収」のほか、博物館協議会をはじめ博物館協力会総会等の諸会議における利用を含めて年間約 4ヶ月程度にとどまっていたことから、会場や時期について、特別展示室の空室期間の有効利用を図ることも兼ねて、「マ

イ・ミュージアム(特別展示室開放事業)」として新しい事業が決定、開始された。

#### II 博物館活動の紹介

第 1 回マイ・ミュージアムは、平成 15 年度途中からの事業スタートとなったことから、筆者の判断により今回の報告では第 1 回から第 5 回をグループとして区分し、「第 1 期マイ・ミュージアム事業」と位置付けた。すでに平成 16 年度の事業予定には平成 17 年 2 月と 3 月に、それぞれ第 6 回、第 7 回事業が第 2 期事業として予定されていることを紹介する。

本報告では、事業の詳しい実施内容については特に触れないが、第 1 期に開催された時期とテーマは表 3 のとおりとなっている。

本題となっている町民の利用であるが、マイ・ミュージアム事業のねらいである町民の博物館である意識づくりの点から、来館者の区分を調査する意図で図 1 の見学者名簿を村上アドバイザーが作成し、会場内に設けた専用記載台で開催期間中の来館者に記入を求めた。

各マイ・ミュージアム開催期間中の博物館来館者数は表 4 のとおりだが、その内見学者名簿に記載のあった状況は表 5 のとおりである。その内、穂別町民の割合は表 6 のとおりとなっている。

前述のとおり、各マイ・ミュージアムの開催時の記載状況をもとに、博物館入館者における町民利用の構成比

を探ると、最高は第1回目の28.57%で、最低は第2回目の3.13%となっている。計5回の平均は4.85%で「はじめに」で触れた町民無料入館者数の割合を若干上回る結果となった。

特に第2回マイ・ミュージアムはゴールデンウィークの繁忙期間を含むことから、開催期間を他の回より長く取ったことも影響し、入館者数が多くなった一方、町内者の利用も最高の135名を数えた。しかし、構成比では大きくダウンする結果となった。

これらを踏まえて、町外者の入館が極めて高いことを考慮し、5月2日から5日までのデータを除いて数値を改めて整理を行い町民利用の構成比を求め直したところ、表7のとおり当初の数値を大きく上回る7.25%を得られた。これにより平均値も当初算出の2倍近い値を得ることができ、町民の利用が高くなったことが判明した。

### Ⅲ 来館者等

今回取り上げたマイ・ミュージアム事業は、初めての試みであったことから、初期には博物館職員が中心となって自ら収集、コレクションしている展示資料をもとに事業を進めてきたが、回を重ねるごとに町民の方々から資料も寄せられ、また、自ら展示に携わるなど、町民の直接参加が得られたことと、幼児からお年寄りまで幅広い年代の方々各テーマに沿って見学に訪れたことが、マイ・ミュージアム事業の大きな成果であったと言える。

しかしながら、今回の調査に使用した、図1の見学者名簿(A4サイズ版)については「名前」「大人・小人別、学校名(学年)」「市町村名」を個人ごとに記入するよう作成されていたが、実際は家族の総人数で記載されているものや、その内訳が不明なもの、明らかに町外者だが子供のみ記入のケースなど、「大人」と「学生」のデータとして分けることができなかったことは、町民に限らず博物館の利用状況を調査する点で全体的にサンプルが不足しているという問題点も残った。

最後に、博物館の目的である「資料を収集し、保管し、展示するとともに、その調査研究及び普及指導を行い、町民の教養、文化の向上に寄与すること」を基本としながら、今回のマイ・ミュージアム事業を通じて「博物館にまず足を運んでもらおう」という試みは、現時点ではほぼ達成された数字ととらえて良いと考える。当初の「穂別の財産である博物館施設を多くの町民に利用してもらおう」とのねらいにそって、少しずつではあるが町民の意識の高まりとともに博物館の利用者数に反映されたことを紹介して報告としたい。

村上アドバイザー、桜井和彦学芸員、山田正氏には本報告に際して、多大なる協力をいただいたことに、ここに記してお礼を申し上げる。

### 文 献

穂別町立博物館, 2004. 穂別町立博物館館報 第21号. 17pp.

中井 学, 2005. マイ・ミュージアムに見る博物館の町民利用について. 穂別町立博物館研究報告, 21, 11-16.  
Manabu NAKAI, 2005. The state of utilization of Hobetsu Museum by the citizen -especially on "My Museum"  
*The Bulletin of the Hobetsu Museum*, 21, 11-16.

#### (要 旨)

「マイ・ミュージアム〈特別展示室開放事業〉」は、町内の個人が製作したり収集したコレクション等を博物館特別展示室に展示・公開する事業である。その目的は、町民が博物館に足を運び、自分達の町の博物館という意識を高めることと、従来は特別展開催等のごく限られた利用に留まっていた博物館特別展示室の有効活用を図ることにある。平成16年2月～10月にかけて5回が実施され、開催期間中の町内者の来館状況(比率)を調べたところ、実施しなかった平成15年度に比べて大きな値が得られた。本事業の当初の目的については、現時点ではほぼ達成できたものと考え、ここに報告する。

No. \_\_\_\_\_

第5回「マイ・ミュージアム」・見学者名簿

番号	お名前	大人・小人別 学校名(学年)	市・町・村名

※ お名前を記入してください

図1 本調査の元となった見学者名簿の用紙

(単位：人)

分類	平成11年度 (1999)	平成12年度 (2000)	平成13年度 (2001)	平成14年度 (2002)	平成15年度 (2003)	
個人	一般	8,591	11,281	9,911	10,355	8,300
	学生	3,190	4,278	3,832	4,367	3,740
団体	一般	785	1,112	1,143	877	781
	学生	2,306	2,221	2,403	1,348	679
計	14,872	18,892	17,289	16,947	13,500	

学生：小・中・高校生、団体：10名以上

表1 穂別町立博物館年間入館者数

(単位：人)

項目	一般	学生	計	備考
特定入館日(年6回)	56	24	80	延べ12日
学校週5日制関連事業	348	9	357	延べ80日
観覧料の減免申請扱い	73	78	151	見学その他
合計	477	111	588	

表2 平成15年度における町民無料入館者数内訳

区分	開催時期	開催テーマ
第1回	2004年2月7日～3月6日	ミニ植物写真展・笠巻コレクション展
第2回	2004年4月2日～5月23日	ミニミニ恐竜・海竜展・ドライフラワーアレンジメント展
第3回	2004年6月2日～6月13日	怪獣・おもちゃ展
第4回	2004年9月10日～9月23日	ヒーロー・ヒロイン&いろいろぬいぐるみ展
第5回	2004年10月9日～10月24日	昔の穂別の写真展&マイ・コレクション展

表3 第1期マイ・ミュージアム開催状況

(単位：人)

区分	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	合計
入館者数	105	4,317	506	548	601	6,077

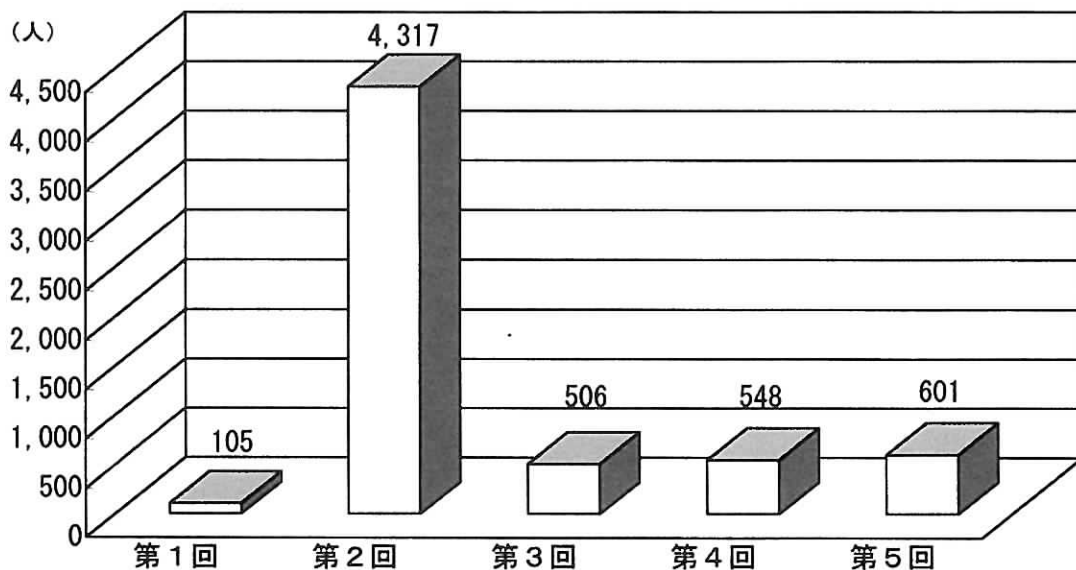


表4 第1期マイミュージアム開催期間中における入館者数

第1回マイ・ミュージアム

穂別町	30
札幌市	2
苫小牧市	1
倶知安町	1
不明	0
合計	34

第2回マイ・ミュージアム

穂別町	135	12
札幌市	71	29
苫小牧市	41	15
岩見沢市	17	4
江別市	15	5
旭川市	15	10
室蘭市	10	8
静内町	10	4
浦幌町	8	8
千歳市	6	2
帯広市	6	1
音更町	4	4
中川町	3	3
豊浦町	3	3
平取町	3	0
当別町	3	3
新十津川町	3	2
北広島市	2	2
洞爺村	2	0
芽室町	2	2
上磯町	2	2
白老町	1	1
登別市	1	0
恵庭市	1	0
釧路市	1	1
中標津町	1	1
標茶町	1	0
阿寒町	1	0
門別町	1	0
天塩町	1	0
富良野市	1	0
南幌町	1	0
北村	1	1
愛別町	1	1
乙部村	1	1
砂川市	1	1
函館市	1	1
余市町	1	1
東京都	3	0
千葉市	2	0
秋田県	2	0
沖縄県	2	1
横浜市	1	1
習志野市	1	0
不明	5	3
合計	394	133

第3回マイ・ミュージアム

穂別町	59
札幌市	7
苫小牧市	7
静内町	3
鶴川町	3
帯広市	2
門別町	2
北広島市	1
岩見沢市	1
芽室町	1
釧路市	1
別海町	1
不明	0
合計	88

第4回マイ・ミュージアム

穂別町	41
札幌市	18
函館市	7
恵庭市	5
由仁町	4
平取町	4
静内町	3
釧路市	3
帯広市	3
音更町	3
苫小牧市	2
新冠町	2
北広島市	2
登別市	1
東京都	1
サンディエゴ市	1
不明	0
合計	100

第5回マイ・ミュージアム

穂別町	30
札幌市	7
伊達市	5
帯広市	5
栗沢町	5
室蘭市	4
苫小牧市	3
千歳市	3
江別市	2
岩見沢市	1
恵庭市	1
中国	2
香港	2
不明	1
合計	71

左表中、5月連休の内訳

表5 第1期マイ・ミュージアム開催期間中における名簿記載内訳(人)

(単位：人、%)

区 分	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	合 計
入 館 者 数	105	4,317	506	548	601	6,077
内 町 民 記 載 者 数	30	135	59	41	30	295
構 成 比	28.57	3.13	11.66	7.48	4.99	4.85

表6 第1期マイミュージアム開催期間中における町民名簿記載者数の構成比

(単位：人、%)

区 分	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	合 計
入 館 者 数	105	1,697	506	548	601	3,457
内 町 民 記 載 者 数	30	123	59	41	30	283
構 成 比	28.57	7.25	11.66	7.48	4.99	8.19

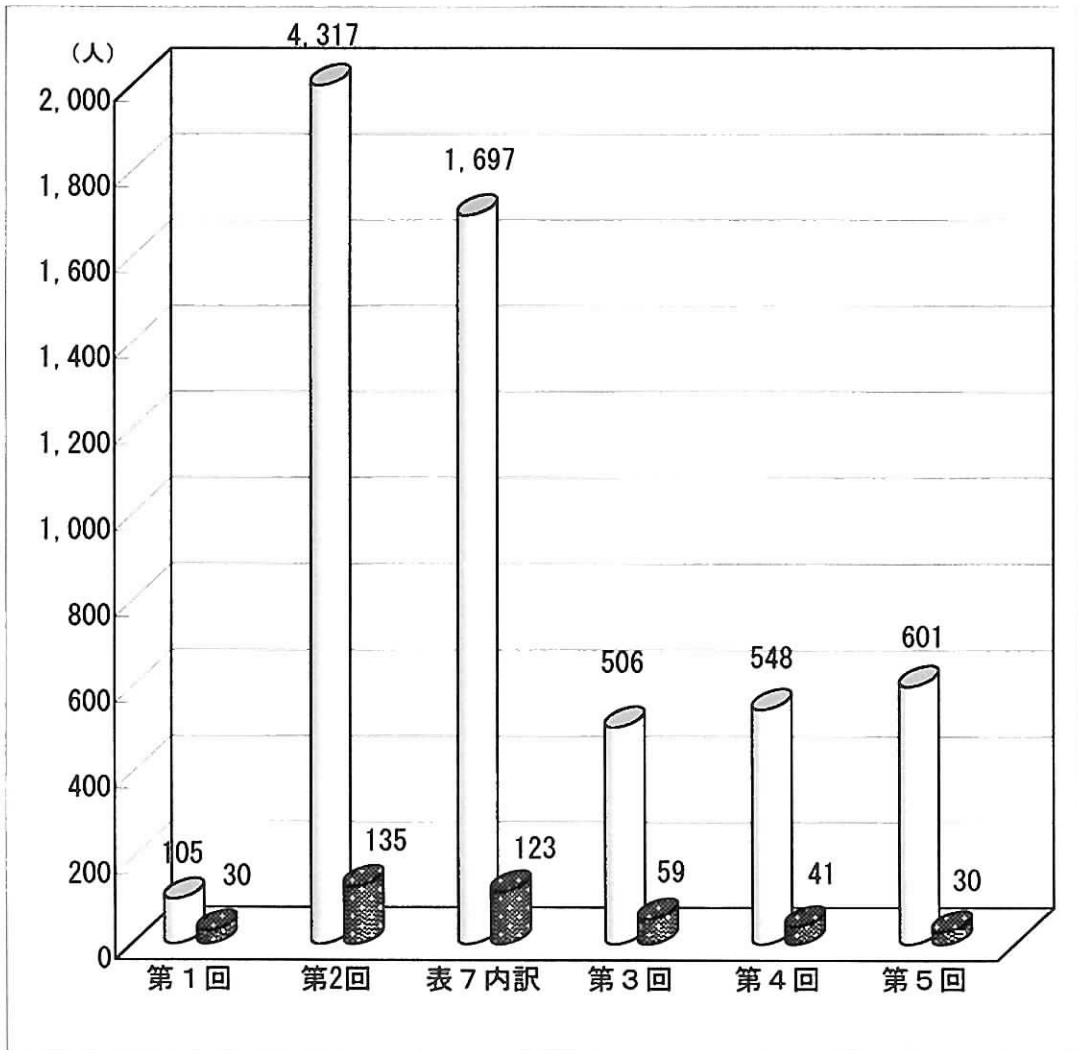


表7 5月2日～5日の数値を除く期間の入館者数及び町民名簿記載者数の構成比